注)裏面の「勤務証明書記入上の注意」を参照の上で、記入してください。

本人記入不可

保育士試験　見込受験資格認定後用　勤務証明書（児童福祉施設）

１．勤務者氏名及び生年月日

氏名		生年月日	（昭・平・令）		年		月		日

２．施設の名称等

勤務施設名					
施設住所					
施設電話番号					
施設の認可等年月（設立の届出年月）	（昭・平・令）		年		月

３．施設種別　※１（該当する項目に〇を記入）

	①認可保育所（保育所型認定こども園含む）		⑧障害児入所施設
	②助産施設		⑨児童発達支援センター
	③乳児院		⑩児童心理治療施設
	④母子生活支援施設		⑪児童自立支援施設
	⑤幼保連携型認定こども園		⑫児童家庭支援センター
	⑥児童厚生施設（児童館）		⑬里親支援センター（令和６年４月１日以降の勤務に限る）
	⑦児童養護施設		

４．勤務期間等　※２

勤務期間　※３						左記勤務期間の勤務時間数	
自	（昭・平・令）		年		月		時間
至	（昭・平・令）		年		月		
計			年		月		

上記の者は、上記２の対象施設において、児童の保護または援護に従事していたことを証明します。

令和　　年　　月　　日

証明者職・氏名　　公印　※５

証明書作成者名		連絡先電話番号	

※　証明書の記載内容確認のため、連絡をする場合があります。

勤務証明書記入上の注意

※１　保育士試験受験資格認定の対象となる施設・事業

対象となる施設・事業の詳細は、一般社団法人全国保育士養成協議会ホームページの「受験資格認定(知事認定)の申請方法」を御確認ください。（１０ページ目に対象施設を掲載）

https://hoyokyo.or.jp/authorization.pdf

※２　見込受験資格認定における勤務期間等の条件

・　平成３年４月１日以降に高等学校を卒業した者（保育科は平成８年４月１日以降に卒業した者）であって、対象となる施設等において、９か月以上かつ概ね 1,080 時間以上児童等の保護又は援護に従事していることが必要です。

・　複数施設での勤務の場合は、合算して９か月以上の勤務で総勤務時間数が概ね 1,080 時間以上の勤務期間を満たしていることが必要です。施設ごとに本証明書を作成してください。

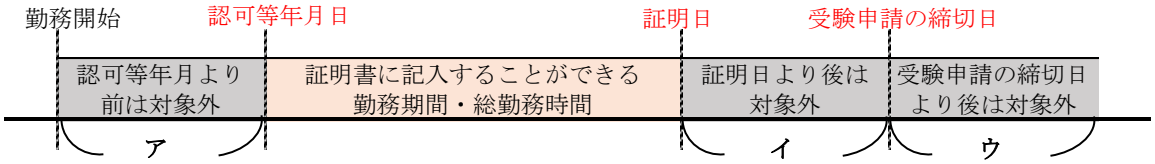
※３　勤務期間

勤務期間として次の期間の勤務は記入しないでください。

ア　「認可等年月日（設立の届出年月日）」より前

イ　証明日より後（勤務見込み等）

ウ　受験申請の締切日より後



※４　公印

必ず施設等の公印を押印してください。個人印は不可です。